

概要

設置場所 (住所)	面積 [㎡] (土地登記簿面積)	地目	地歴
色麻町王城寺字八原29番1	12,568	雑種地	～平成11年3月 農業実践大学校として利用 令和4年1月 現場教室等の建物解体
色麻町王城寺字八原30番	5,362	宅地	

太陽光発電設備の導入想定

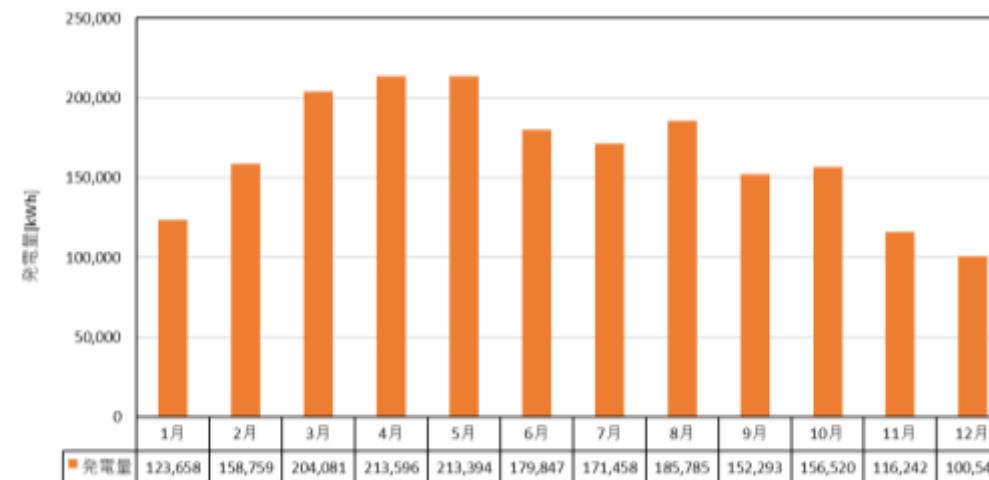
※ 県の調査業務によって整地状況や周辺環境（日射等）を考慮して作成した想定であり、このとおりの設置することを求めるものではない。

想定連系柱	設置面積 [㎡]	太陽光発電 容量[kW]	PCS容量[kW]	設置角度 [°]	方位角 [°]	発電量 [kWh/年]	備考
上王城寺枝線29-14号	16,116	1,752	1,350	30	180	1,976,183	敷地内に段差あり

【設備導入イメージ図】



【想定発電量】



関係法令への対応

※ 太陽光発電施設の設置等に関する条例（令和4年7月12日宮城県条例第三十九号）の関係法令手続き状況（別紙）を参考に県で整理した内容であり、これ以外にも法令への対応が必要となる場合がある。

該当する法令	想定される手続き等
色麻町自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例	事業計画の届出 事前協議（事業説明会の実施）
太陽光発電施設の設置等に関する条例（宮城県）	事業計画の届出 住民への説明
土壌汚染対策法	3000㎡以上の土地の形質変更を行う場合、届出の提出

地域へのヒアリング結果（事業実施に関する懸念）

※ 事前の概要説明の際に寄せられた懸念等を記載しているが、事業実施に係る住民説明において、別途、懸念が示された場合は、その対応についても検討すること。

懸念
ケーブル盗難等が懸念され、確実な施設管理計画を立案し、説明・実施してもらいたい。
事業終了時、施設の確実な撤去を担保する手法を提案してもらいたい。